

がスタートします

演習科目(1年次必修科目)

選択/必修	科目名	単位	開講期
必修科目	研究基礎演習	2	前期
	ケースメソッド演習	2	後期

特別研究指導演習科目(修士論文指導)

選択/必修	科目名	単位	開講期
必修科目	特別研究指導演習Ⅰ(1年次)	2	後期
	特別研究指導演習Ⅱ(2年次)	4	通年

特別研究指導演習科目(修士論文指導)

1年次の前期末に院生の希望を聴取した上で修士論文指導教員が決定、1年次後期から修士論文執筆に向けて個別の指導が始まります。修士論文指導は個別指導を原則として行われ、必要に応じて集団指導(ゼミ形式)も導入しスクーリング時の対面指導の他、本学独自のポータルサイト【nfu.jp】のほか、メール・WEB会議用ツールなどを活用して行われます。

修了生の修士論文テーマ一覧(大学院 HP へ移動します)▶▶▶



現役生の声



加藤 達哉さん(職種 社会福祉士:自治体職員)

私は行政職員として障害福祉に関する制度づくりをする中で抱えていた疑問に向き合うため、大学院に入ることを決めました。しかし、仕事と研究の両立はかなり大変で、常にプレッシャーに押しつぶされそうになっています。それでも、「学生」という立場を使うことで、日々仕事をしているだけではなかなか話せない人とじっくり話をして学べるので、とても貴重な経験ができていると感じています。自分の世界を広げるためにも、ぜひ入学してみてください。



須田 めぐみさん(社会福祉協議会:社会福祉士)

東日本大震災で支援に来た大学院生との出会いがきっかけで大学院を意識するようになり、「何を学びたいのか」を自問自答すること数年、2023年冬に進学を決意しました。

入学してみて、とてつもなく大きな壁に登っていることに気付いたという点は否めませんが、自身の生活にも彩りが生まれ、何よりその時間がとても愛おしくさえ思えるほどです。同じゴールを目指す仲間達との出会いはきっと皆さんの学びを支えてくれるはずです。ぜひ、皆さんも一歩を踏み出してみませんか。

キャンパスで実施し、参加必須です。

